

**コロナ鬱をぶっ飛ばせ！
モダンでおしゃれなインテリア店が各務原市にお目見え**



家具のフクタケ カンディハウスコーナー

長引くコロナ禍で気分が落ち込みがちなか中、おうちでの在宅時間を楽しく過ごしてもらおうと、全国で4店舗目、東海エリア初のデザイナーテイストを盛り込んだユニークな家具スポットが岐阜県各務原市の家具のフクタケに今月19日オープンします。



カンディハウス ハカマ



カンディハウス バルカ

家具のフクタケは1975年家具卸として創業。岐阜県各務原市鵜沼の住宅街に店舗を構え、高品質で価格に見合う価値のある家具、暮らしに長く寄り添える家具を、自信を持ってご案内。国内外の厳選した良質な家具を販売する、提案型セレクトショップです。

今回、家具のフクタケは東海地区初、世界的にも評価の高い北海道の高級家具メーカー カンディハウスの岐阜県唯一のエリアパートナーショップとしてオープンすることになりました。

カンディハウスは、北海道旭川市に拠点をもち、日本だけでなくアメリカ、ドイツに海外拠点をもち国内も含め8店舗展開しています。

海外での評価も高く一流メーカーとして認知されていて、無印良品のプロダクトデザインにも携わる深澤直人氏をはじめ国内外様々なデザイナーによる家具を開発し、モダンでおしゃれなデザインが特長。デザイン性の高さから他社に

比べロングセラーの商品が非常に多く、修理しながら時代を超えて永く使える家具を産み出しています。また、地元の森を守るため、2014年より輸入材から北海道産材へ原材料の切り替えを進めています。主力製品や新作に北海道産材を採用し、その使用率は4割近くまで増加し、地産地消にも一役買っています。



カンディハウス KINA LUX

今回の出店は、東海エリア初カンディハウスの「直営店」がない地域にカンディハウス製品取扱店舗（地域特約店）として、カンディハウスから営業サポートを行うという理由で各務原市の家具店と提携し、店内の一角にエリアスポットとしてお目見えするものです。カンディハウスの主力製品を中心に構成され、カンディハウスのスタイル提案を体感できる地域で唯一のショップです。

カンディハウスがWEB上で展開するバーチャルショップや日本全国のカンディハウスショールームとオンラインでつないでテレビモニターで、コロナ禍での家具需要にお応えするショップとなります。



オンライン接客の様子

コーナーにはソファや無垢材のローテーブルやチェアなど、約60点のインテリア家具が並びいずれもデザイン性の高いものばかりです。北海道本社に行かないと見る事が出来ない貴重な家具も展示されています。

『東海地方でも大型ショッピングセンターを中心に、北欧の家具店など外資ブランドが出店。安価な海外製の家具が流通し本物の家具を目にする機会が減ってきています。耐久性、デザイン製が高く、修理しながら長く使える事を考えると決してお値段は決して高くはないです。

家具に使われる広葉樹が世界的に高騰が続いています。良質な木材が無ければ家具は作れません。これからは100年かけて育てられた木をより長く修理しながら使い、環境への負荷を少なくし、次の世代へ“家具”という文化を残して行く責任が家具屋にはあると思います。弊社の理念とカンディハウスの“自然に感謝し、森のそばで家具をつくる”という物作りの姿勢には共通するものがありました。

国産材で本物志向の家具を提供し、少しでも国内産業の活性化や国内需要の喚起に役立てば』とオーナーは話しています。